

社 協 だ よ り

No. 62

発行責任者：人來田学区社会福祉協議会会長 亀卦川 邦男

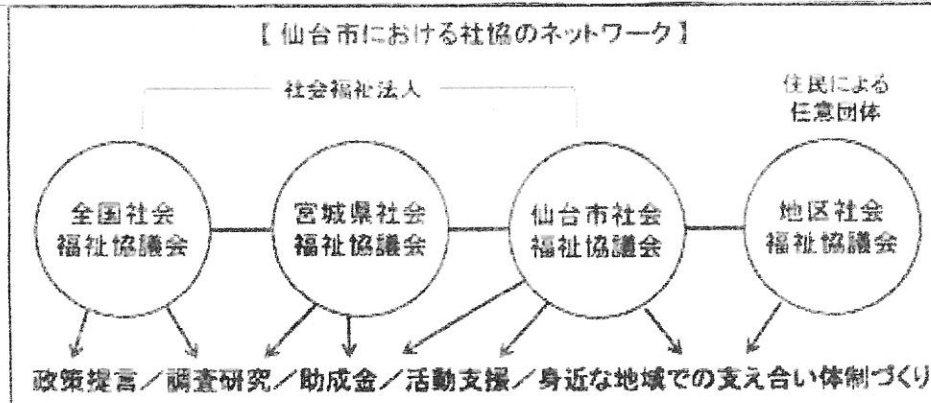
令和3年度人來田学区社会福祉協議会の活動について

令和2年師走に入っても、コロナ感染拡大が収まらない状況が続いております。今年度人來田社協は、3密を避けるため活動自粛してまいりました。そんな中、連合町内会主体とした地域福祉体制を目指し、理事会・三役会で検討してまいりました。令和3年度以降は住民の皆様に、地区社社会福祉協議会の活動、並びに福祉員の活動を理解して頂き、また活用して頂く為に活動内容をお知らせすることにしました。

（ 活動推進委員 及川 和典 ）

社会福祉協議会とは？

○社会福祉法では、「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」として、全国の都道府県および市区町村に設置する事が規定されています。



地区社会福祉協議会(地区社協)とは？

- 「福祉のまちづくり」を推進するため設立されている住民組織です。
- 仙台市では、概ね地区連合町内会を範囲(小学校区または中学校区)としています。
- 地域の福祉課題をとらえ、民生委員児童委員や町内会、ボランティアなど関係団体の協力を得ながら 地域の福祉活動に取り組んでいます。

地区社協が行う小地域福祉ネットワーク活動

仙台市では、地区社協が音頭をとり、「小地域福祉ネットワーク活動」として下記の3つの活動を地域の実情にあわせて進めています。

①サロン活動	サロンは住民同士のつながりをつくる集いの場です。 閉じこもり防止や孤立感・孤独感の解消につながります。 【活動例：高齢者サロン、住民交流サロン、子育てサロンなど】
②安否確認 (見守り)活動	高齢者や障害者がいる世帯など、特に気になる世帯に対して声かけや訪問などを行う活動です。 困りごとを早期発見し、事故等の発生を未然に防ぎます。 【活動例：訪問してお話、電話でお話、家の外から様子を確認など】
③日常生活支援活動	支援が必要な方に、簡単な家事や外出支援など普段の暮らしの中のちょっとしたお手伝いを行う活動です。 【活動例：ゴミ出し、草取り、電球交換、買い物の付添いなど】

(裏面につづく)

活動の要となっている「福祉委員(福祉員)」とは？

- ◎地区社協が進める「小地域福祉ネットワーク活動」の実践をしていく地域のボランティアです。
- ◎資格は必要なく、自分の地域を住みよくしようと思う方であれば、どなたでも福祉委員として活動できます。
- ◎福祉委員は地区社協会長が委嘱し、地区社協の構成メンバーとして活動します。

「福祉委員(福祉員)」と「民生委員児童委員」

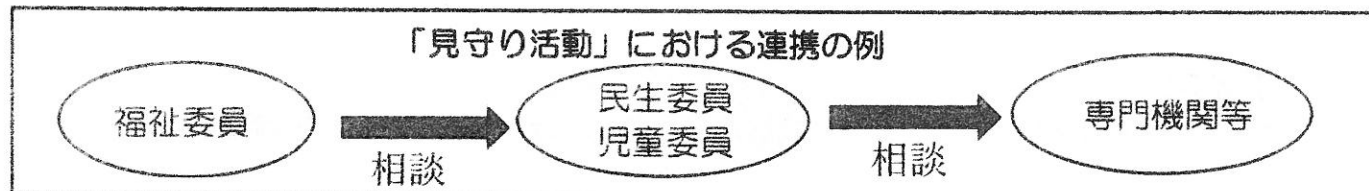
《民生委員児童委員》	《福祉委員(福祉員)》
◎法令上は厚生労働大臣から委嘱された非常勤特別職の公務員	◎地区社協会長に委嘱された住民によるボランティア
◎定数や担当地域・世帯数が定められており、むやみに増員はできない	◎人数や配置は各地域の状況に応じてどのように育成するか決めていく

民生委員と福祉委員が協力体制を組み、役割を分担しながら地域福祉を推進していく事が重要です。

《いつもと違う、ちょっと心配…と感じたら》

福祉委員が一人で解決しなくてはならないものではありません。

まずは地域の中で相談し、必要に応じて専門機関につながります。



福祉委員(福祉員)の役割

①気づく・見つける ○いつもと少し違う様子を… ○何か困っている様子を…	②知らせる・つなぐ ○何か変化に気づいたら、他の活動者・関係者にも知らせる。 ○必要に応じて、専門機関につなぐ。
③つながる ○町内の班長や福祉委員同士、民生委員等と情報を共有する。 ○一人での対応でなく地域で連携した活動に。	④広める ○地域活動への参加を呼び掛ける。 ○地域の活動情報などを発信。

人來田学区社協の目指す 『地域による新たな支え合いネットワーク』をつくることで地域住民全員が、住民ひとりひとりを見守り、見守られる安心安全な街をつくりましょう。